

一人ひとりを大切に ともに支え ともに生きる 共生のまち



2012.JULY
No.40

社協だより

介護予防教室が始まります



～去年行われた教室の様子～

地域公民館等で行われている地域ふれあいミニデイサービス事業に参加している利用者を対象にした「介護予防教室（認知症予防講座・運動指導・口腔ケア・低栄養改善講座）」が始まります。

介護予防教室の開催日程については随時調整致しますので南城市社会福祉協議会（8ページ参照）までお問い合わせください。



知念地域 支え合い マップづくり始動



山里区 仕事を終わってからの集まりでも皆さん協力してくれました



安座真区 お互いが持っている情報を出し合います

知念地域では、区長さん民生委員さんの呼びかけで各々の「支え

合いマップづくり」に取り組んでいます。このマップづくりは、住宅地図を活用して気になる世帯や、それを支援している方々の情報を集めて地図上にチェックしていくわけですが、最大の目的は、誰もが地域で安心して、心豊かに生きていくためにどうすれば良いかを、地域（各々）の住民とともに考えていく過程が大事とされています。安座真区を皮切りに知名、具志堅、山里、久手堅と次々に手をあげて月一回く二回のペースで区長さん民生委員さん他、書記さんやボランティアさんが集まって、参加者で情報収集を進めているところです。ご近所さんで支えあえる関係づくりのため、動き始めています。あなたの地域（字）はどうですか？ 案外、頭の中でわかつているつもりでも、地図上に情報を落としてみると、隣近所との付き合いが盛んな地域と、全然関わりのない人などよく見えてくるものです。そしてマップづくりによって、地域のボランティア発掘にもつながります。あなたの地域でも取り組んでみませんか？



玉木夫妻の演奏で踊りを披露する影山夫妻



各テーブルでは話しが盛り上がっていました

イチャリバチョーデエー

～東日本大震災避難者交流会～



芸達者のご一行様！
と思うほどの皆さんが集いました。6月17日ユインチホテル南城で「東日本大震災」によって、南城市内に避難や移住している方々十四世帯、42名が参加しました。去年11月に続き、市内での交流会は2回目。今年に入ってから移住者等がいて「慣れない地での生活を共に歩んでいく仲間づくり」を目的に、本会が沖縄県東日本大震災支援協力会議の助成金を受けて開催しました。参加者が特技を活かして会場のタイトル文字の製作や音楽ステージ中に他の参加者が、お面を被って踊りを披露すると会場の熱気は一気に最高潮に達し、その後、参加者同士の交流を更に深めていました。



高齢社会への備えは、共生そして自立の柱



つきしろ自治会
会長 新城 辰夫

一、高齢社会は避けられない

つきしろ自治会は健康づくりを軸とした自治会です。「自分達で出来ることは自分達で成し遂げる」。いつでも安心安全に保つことを最優先としている。高齢社会が進む中、共に支え合い、いかに共生できるか、また、自立協和を協調した活動を目標としている。現在つき



弁当でなくボランティアで作った食事

二、自立と共生

しる自治会に六十五歳以上の高齢者二百十人が住んでおられる。今後ますますその比率が高くなり、高齢者を健やかに守り支える支援者の役割は大きく、係わる民生委員の皆さんや、地域支え合い支援グループだけでは行き届いた支援は充分とはいえない。「高齢社会は避けられない」。今後ますます増加を辿る高齢者を守ることは、自治会全体の取組と同時に支援される高齢者の自立と共生が大きく求められるのではないかと考える。

つきしろ自治会一団体の若月会(老人会)は、毎日の「ゆんたく会」がある。午前九時に老人会長が集会所に顔を出し、午前十時には、三々五々寄り集まり、今日はグラウンドゴルフ、又明日は自分達で完成させた九ホー



ゆんたく会で振り込め詐欺の指導を受ける

ルのパークゴルフ施設で愛好会が集まり、女性男性共に和気あいあい融和に楽しく至福のひとつきを過ごしている。午後よりカラオケや各サークルの民舞や大正琴の教習等、自分達で出来ることは、自分達の手で楽しむ。特に県道沿いの草刈、花植作業は見事である。自分達の活動費にあてるために続けているこの作業は県より十五万円の委託料金を受け活動費に役立てている。さらに、児童生徒の登校時にはバス停4か所でタスキを掛け帽子をかぶり安全誘導を笑顔で接し子ども達を

三、これからの自治会

見守っている。また、別のボランティアサークル「たんぽぽ」の歴史は十三年目で県や各団体より実績が認められ多くの表彰を受け、花植清掃、ひとり暮らしの見廻り、介護等、ボランティアの牽引的役割を果たしている。このように支援と共に自立の協調は私達つきしろ自治会が最優先と考えている。

今後は、いかにこの高齢社会と共生共存していくかである。一人暮らしや生活困窮者を含めた高齢者、民生委員や多くの支援者を募った活動は大事なことで、



地域ミニデイで健康づくり

活動内容は今後の大きな骨子になる。それは支援する側の至誠と高齢者の自立の支援に手を差し伸べることで急速に進む高齢社会に少しでも鈍化が図れればと思うのである。そして最も大事なことは高齢者の健康への意識である。いかに加齢に抗い健康への拘りを持ち、前向きに自分で自分を守り、そして自立と共生に自治会は仕向ける努力を続けていきたい。そして人生は生きていく限り手遅れということはない。高齢者の皆さんには手遅れということはない。この前向きな人生を送っていたいだきいたために皆さんの手足となり、お手伝いしていききたい。



若月会による県道沿いの草刈花植作業

◎会費の運営並びに連絡調整

- ・理事会（年5回）
- ・評議員会（年3回）
- ・監査（年3回）
- ・社協会員募集
- ・民生委員児童委員、区長会、社会福祉協議会三者連絡会
- ・役職員研修会

◎調査広報・啓発活動

- ・社協だより（年6回）
- ・地域福祉懇談会の開催
- ・調査啓発活動

◎低所得者に関する支援事業並びに法外援護活動

- ・生活福祉資金貸付事業
- ・台風災害見舞金支給 2件
- ・集中豪雨災害見舞金 24件
- ・生活支援チケット 23件（38人）

◎老人福祉に関する事業

- ・地域ミニデイサービス
ボランティア研修会 10回
- ・地域ミニデイサービス
スポレク大会 4回
- ・地域ミニデイサービス
環境整備事業 9地区

◎児童福祉に関する事業

- ・第6回こどもまつりの開催 約2,300名
- ・子育てサロン
- ・ファミリーサポートセンター事業

◎障がい者福祉に関する事業

- ・声の広報配布事業
- ・南城市障がい者ふれあい交流会

◎母子父子福祉に関する事業

- ・頑張る親子サポート事業

◎ボランティアセンター事業

- ・ボランティアの登録相談
- ・旧盆お掃除ボランティア
9世帯 参加者75名
- ・声の広報CD化に伴う研修会
- ・ボランティア活動推進校研修会 59名
- ・介護入門講座 延べ130名
- ・年末お掃除ボランティア
11世帯 参加者101名
- ・地域福祉活動実践報告会
約120名参加
- ・フードバンクセカンド
ハーベスト沖縄への食料品提供
寄贈者76名 寄贈110kg
- ・ボランティア保険等加入
- ・ボランティア活動推進校指定事業
20か所
- ・総合学習に対する協力
（福祉体験受入れ、講師派遣等）
- ・ふれあいタオル寄贈事業
- ・相談援助実習受入及び
介護職員基礎研修課程実習受入

◎地域福祉ネットワーク事業

- ・福祉総合相談所の開設
- ・地域支え合い支援事業
- ・支え合いマップづくり 3回
- ・市福祉施設団体連絡会 3回
- ・南城市社協フックンシーちゃん
地域福祉活動助成事業 8団体
- ・地域コーディネーターの配置

◎地域サービス推進支援事業

- ・地域福祉権利擁護事業 79件
- ・福祉サービス苦情解決事業
- ・福祉用具貸出事業 148件
- ・福祉移送サービス事業 197件

◎共同募金運動の実施

- ・赤い羽根共同募金運動
- ・歳末助け合い運動
- ・東日本大震災義援金

報 告

事業実績

平成二十三年 度

◎介護保険制度関連事業

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・通所介護事業（大里・知念）

◎障害者自立支援事業

- ・ヘルパーステーション

◎受託事業の実施

- ・地域ふれあいミニデイサービス事業
利用者延べ16,300名
- ・高齢者食生活改善事業
- ・高齢者筋力向上トレーニング事業
- ・生活管理指導員派遣事業
- ・訪問リハビリ事業
- ・地域活動支援センター事業
- ・相談支援事業
- ・自殺対策緊急強化事業
- ・障がい者就労支援事業

◎東日本大震災支援活動

- ・フックン・シーちゃん支援カード発行
- ・避難者等への相談支援
- ・避難者交流会

◎その他

- ・福祉団体育成活動支援
- ・知念社会福祉センター管理運営
- ・指定管理施設の管理運営

あなたの会費が 平成24年度(7月社協会員募集推進月間) 地域の福祉を支えています。

社会福祉協議会は、住民の皆様とともに、福祉活動を推進していく民間団体であり、住民の皆様にご協力として福祉活動に参加協力をいただきながら、「一人ひとりを大切に ともに支え ともに生きる 共生のまち」を目指しています。

社協の事業は、皆様からの会費・寄付金・共同募金配分金や市からの委託金等で実施されておりますので、社協会員加入につきまして皆様のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

社協の会員(会費)

戸別会員	年会費	500 円
賛助会員	年会費	1,000 円
団体会員	年会費	5,000 円
施設会員		
(通所施設)	年会費	5,000 円
(入所施設)	年会費	10,000 円
特別会員	年会費	5,000 円

平成23年度 社会福祉法人南城市社会福祉協議会 決算報告

一 般 会 計 資 金 収 支 計 算 書

(単位：円)

収 入		支 出	
勘定科目(大)	決算額	勘定科目(大)	決算額
会費収入	5,499,900	人件費支出	248,198,459
寄付金収入	6,094,873	事務費支出	7,865,719
経常経費補助金収入	98,150,000	事業費支出	60,841,246
受託金収入	78,196,892	助成金支出	3,311,000
事業収入	1,076,400	負担金支出	368,104
共同募金配分金収入	8,201,467	事業外支出	1,605,450
介護保険収入	134,460,974	経理区分間繰入金支出	2,217,450
自立支援費等収入	6,184,770	固定資産取得支出及び繰入支出	1,798,595
補助事業等収入	1,098,145	積立預金積立支出	220,825
事業外収入	1,516,900	その他の支出	6,892,680
雑収入	2,461,934		
受取利息配当金収入	228,934		
経理区分間繰入金収入	2,217,450		
前期末支払資金残高	50,276,210	当期末支払資金残高	62,345,321
計	395,664,849	計	395,664,849

一 般 会 計 事 業 活 動 収 支 計 算 書

(単位：円)

収 入		支 出	
勘定科目(大)	決算額	勘定科目(大)	決算額
会費収入	5,499,900	人件費支出	248,198,459
寄付金収入	6,094,873	事務費支出	6,601,399
経常経費補助金収入	98,150,000	事業費支出	60,841,246
受託金収入	78,196,892	助成金支出	3,311,000
事業収入	1,076,400	基金繰入額	220,825
共同募金配分金収入	8,201,467	減価償却費	18,738,808
介護保険収入	134,460,974	引当金繰入	8,157,000
自立支援費等収入	6,184,770	負担金支出	368,104
補助事業等収入	1,098,145	事業外支出	1,605,450
雑収入	2,461,934	経理区分間借入金支出	2,432,933
国庫補助金等特別積立金取崩額	8,395,844	固定資産売却損及び処分損	2
事業外収入	1,516,900		
受取利息配当金収入	228,934		
経理区分間繰入金収入	2,432,933		
前期繰越活動収支差額	154,031,602	次期繰越活動収支差額	157,556,342
計	508,031,568	計	508,031,568

一 般 会 計 貸 借 対 照 表

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘定科目(大)	決算額	勘定科目(大)	決算額
流動資産	98,256,279	流動負債	35,910,958
固定資産	497,690,051	固定負債	114,331,770
		負債の部合計	150,242,728
		純 資 産 の 部	
		基本金	4,000,000
		基金	187,181,447
		国庫補助金等特別積立金	96,965,813
		次期繰越活動収支差額	157,556,342
		(うち前期繰越活動収支差額)	154,031,602
		(うち当期繰越活動収支差額)	3,524,740
		純資産の部合計	445,703,602
資産の部合計	595,946,330	負債及び純資産の部合計	595,946,330

脚注 減価償却費の累計額 298,960,670 円 (内、無形固定資産分 3,006,562 円)

※平成23年度一般会計資金収支計算書及び事業実績報告書等が理事会・評議員会において承認されました。

詳細については、南城市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター)において閲覧することができます。

ボランティアセンター情報

ボランティア活動推進校へ指定書交付

南城市社協(阿嘉広雄会長)では、毎年市内の小・中学校、幼稚園、保育所(園)を対象にボランティア活動推進校を指定し、年間を通してボランティア活動や福祉教育の推進を行っていただいています。今年度は、市内の全小中学校(13校)を含む22校がボランティア活動推進校の指定を受けました。

指定書は、小中学校・校長会、認可保育園・園長会、推進校担当者連絡会にてそれぞれの学校へ指定書を交付しました。阿嘉会長は校長会の指定書交付式の中で「本事業を通して学校が一体なってボランティア活動を推進し、子どもたちの自発性や社会性が育まれることを大変期待しています」と挨拶を述べました。

今年度の担当教諭による連絡会も5月14日に行われ、今年度のボランティア活動推進校の事務連絡が事務局から行われました。ボランティアセンターでは学校と連携して、児童・生徒たちの自発性・社会性が育まれるよう支援していきたいと思えます！また、そのためには地域の方々の協力も必要になってきます。子どもたちのためにも、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



ボランティア団体紹介コーナー

『音訳サークル アイアイおおざと』

・代表者名 比嘉 菊枝

・主な活動場所 南城市総合保健福祉センター

・主な活動内容

毎月1回、広報誌(社協だより等)の音訳、アイアイおおざとのオリジナルテープ「アイアイのほっとタイム」の作成。今は90分テープへ音訳していますが、CD化に向けて頑張っています。

・連絡先

興味・関心がある方は、南城市社会福祉協議会のボランティア担当者までご連絡下さい。

TEL098-882-8861 (担当:港川)

・団体紹介

音訳サークル「アイアイおおざと」は、平成9年5月に結成され今年で15周年を迎えました。これまで広報誌やアイアイおおざとオリジナルのテープなどを録

音し、文字による情報入手が困難な方々へ届けてきました。

世の中がアナログからデジタルへと移り変わり、私たちの音訳活動も今年の6月からパソコンを使っている録音、編集そしてCDでもお届けできるようになりました。(記念すべきCDデビューです)。マイクに向かって1人で録音する時間は仕事や家事で忙しい毎日の中でホッとできる自分だけの時間です。パソコンが得意なあなたもそうでないあなたもアイアイおおざとメンバー募集中です。あなたも音訳でCDデビューしてみませんか？



ボランティア募集

旧盆お掃除ボランティア

旧盆を気持ちよく迎えてもらうために、近くに身内がいない独居の高齢者世帯や障がい者世帯の庭掃除等を行います。

期日: 8月19日(日)

時間: 午前9時~午前12時(活動内容によって時間延長もあります)

場所: 市内

内容: 屋敷内の草刈、軽度の樹木の枝伐採など

備考: カマや軍手等は持参をお願いします。活動に際して、ボランティア保険へ加入してもらいます(年度内280円~)。

※ボランティア出来る方は南城市ボランティアセンター(南城市社会福祉協議会内)までご連絡ください。



お話し相手ボランティア

デイサービスでのお話し相手ボランティアを前号で募集したところ、活動希望者からの問い合わせがありました。今現在、2人で週3日のボランティア活動をしています。利用者の方もボランティアの方とお話する時間がとても楽しいようです。



ご寄付ありがとうございました。



一般寄付	期 日	寄付者芳名	金 額	住 所	備 考
	5月18日	石 原 敏 子 様	50,000円	南城市玉城字船越	八十五歳生年祝記念寄付金として

香典返し	期 日	寄付者芳名	金 額	住 所	備 考
	4月25日	宮 城 盛 時 様	50,000	南城市大里字大里	故母 カメ様の香典返しとして
	5月1日	吉 元 晃 様	200,000	南城市玉城字糸数	故母 ハル様の香典返しとして
	5月16日	金 城 正 男 様	60,000	南城市玉城字愛地	故父 和忠様の香典返しとして
	5月18日	久保田 松 子 様	50,000	南城市玉城字喜良原	故夫 清様の香典返しとして
	5月22日	金 城 善 盛 様	50,000	南城市大里字高平	故母 澄様の香典返しとして
	5月25日	八 幡 信 子 様	50,000	南城市玉城字前川	故夫 松榮様の香典返しとして
	5月25日	吉 永 安 晃 様	50,000	南城市大里字稲嶺	故父 安喜様の香典返しとして
	5月25日	大 城 金 一 様	100,000	南城市知念字安座真	故父 金太様の香典返しとして
	6月1日	與那嶺 フサ子 様	50,000	南城市大里字古堅	故夫 光男様の香典返しとして
	6月7日	新 垣 芳 子 様	50,000	南城市大里字稲嶺	故夫 清吉様の香典返しとして

社会福祉協議会の事業はお寄せいただいた多くの寄付金等によって支えられ実施しています。

第7回南城市子どもまつり

～地域の未来 みんなの宝 南城っ子～

と き 2012年7月22日(日)
9:30～15:00

と ころ 玉城中央公民館周辺広場

ヨナグニ
与那国馬が
やってくるー!



楽しい催しが盛りだくさん!ご家族そろってのご来場をお待ちしています。
詳しくは、南城市社会福祉協議会 知念支所(担当:野原)948-7659

『一日民生委員』市長・社協会長

南城市民生委員児童委員連絡協議会では、5月12日から18日の「民生委員・児童委員活動強化週間」の一環として、5月15日に古謝景春市長と阿嘉広雄社協会長を『一日民生委員』に任命して、市内の高齢者宅への友愛訪問活動をしました。



玉城雄助様 (106歳)、敏子様 (90歳) (大里在)

イオン幸色のイエローレシートキャンペーンをご存知ですか?

毎月11日のイオンデーに実施している『幸色の黄色いレシートキャンペーン』は、毎月11日にお客さまがレジ清算時に受取られた黄色いレシートを、お客さまが応援するボランティア団体の専用BOXへ投函いただくと、お買い上げ金額合計の1%が、地域のボランティア団体の希望する品物として寄贈されるシステムです。

イオン琉球各店舗及びマックスバリュ・ピックなどでキャンペーンを実施しております。

南城市の地域活動支援センター野の花が本年も参加していますので、野の花BOXへのイエローシート投函にご協力をお願いします。

団体名:南城市地域活動支援センター野の花

所在地:南城市大里字仲間1124-1(旧大里役場跡地) TEL880-0576



贈呈式において「野の花」へ108,000円の寄贈がありました。ありがとうございました。

パート職員募集

職 種:運転手(マイクロバス)

応募資格:満60歳未満の南城市民で大型運転免許保持者
(経験者優遇)

職務内容:高齢者筋力向上トレーニング事業「がんにじゅう教室」
の運転手

採用予定:平成24年10月1日～平成25年3月31日

時 給:695円(本会規定による)

勤務時間:① 8:30～13:30(5時間)

② 8:30～17:30(8時間)

①②は勤務地によって異なります。

週15時間～23時間(週3回～4回程度)

勤 務 地:南城市内全域

募集締切:平成24年8月31日(金)までに履歴書及び運転免許証(写し)を下記まで提出して下さい。

提 出 先:南城市大里字仲間918

南城市総合保健福祉センター内

南城市社会福祉協議会(担当:津波)

問合せ先:電話882-8861 FAX882-8862

結婚して何年目ですか？

11年目です。

子育ての役割分担は？

基本的に私かなあ〜。

旦那も仕事早く終わる時は、一緒にお風呂に入ったり、ご飯も作ってくれたりします。

創作料理なんだけど、結構美味しいです。

子育てしていて一番印象に残っている出来事は？

やっぱり歩きはじめた時、言葉が出た時かな〜。

子育てで一番大事にしていることは？

外でも家でも、なるべく会話をする。

子どもから話しかけてくれるような雰囲気作りを心がけています。

奥様からご主人に一言

今までいつもありがとね。

これからも、夫婦仲良く子育ては大変だけど

楽しんでいこーね。大好きだよ、チュッ

ご主人から奥様に一言

毎日の家事・子育てお疲れさまです。

言葉では感謝の気持ちを上手く言えないけれど、いつもありがとね。

これからは、少しでも言葉でありがとうを言えるように頑張ります。



我が家の子育て

No.40



みね 嶺	い 井	しん 伸	や 也	ゆ 由	か 佳
せい 誠也(9歳)	かい 海也(8歳)	おと 乙葉(7歳)	はな 華(2歳)		
じゅん 潤也(4歳)					

(玉城字志堅原)

柔軟性向上



ちばりよー



OK



腰は丸めないでカラダ直角になるように、ゆっくりとカラダを倒し、太ももの後ろが伸びてくるのを感じながら、20秒止めます。痛みがあった場合は、動作を控えましょう。

●片足上げテスト
(柔軟性あるかな?)
仰向けになります。
片方の脚は伸ばし、もう一方の脚をあげます。上げた脚が九十度以上曲がればOK!
・膝が曲がる・腰が過度に反る。
・床に着いてる脚が浮く。

健康運動指導士

さとしのワンポイント

トレーニング

〜スクワット 続き② 編〜



スクワット(膝と股関節の屈伸運動)は、脚やお尻、体幹部を引き締める効果があると同時に関節の柔軟性も高めてくれる効果があります。
効果を出すには、適したスクワットをすることが必要です。

まず、適切なスクワットを始める前にカラダチェックをします。
柔軟性を高めて行くと、効果があります。

法律相談(無料)

- ・時間：午後2時～午後4時
- ・予約：882-8861

- ◎ 7月19日(木)
社会福祉センター(知念)
- ◎ 8月2日(木)
老人福祉センター(佐敷)
- ◎ 8月16日(木)
福祉センター(玉城)
- ◎ 9月6日(木)
総合保健福祉センター(大里)

発行

南城市社会福祉協議会 本所(大里)

〒901-1206 南城市大里字仲間918番地
南城市総合保健福祉センター
TEL 882-8861・946-2745 FAX 882-8862
E-mail: shakyo-info@nanjo-shakyo.jp



この社協だよりは
赤い羽根共同募金
による配分金で作られています。

(平成24年7月5日発行)

南城市社会福祉協議会 佐敷支所

〒901-1415 南城市佐敷字新開1番地240
TEL 947-3233/FAX 947-3031

南城市社会福祉協議会 知念支所

〒901-1511 南城市知念字久手堅453番地
TEL 948-7659/FAX 948-7990

南城市社会福祉協議会 玉城支所

〒901-0603 南城市玉城字百名1252番地
TEL 948-3076/FAX 948-3705